

そのだ
俺の名前は園田シゲル
社会人2年目の社員だ

仕事は辛い

ほとんどの人がそう思って
仕事していると思う
俺もそうだ

理由は色々あるが
俺を悩ませる
一つの要因…それは…

ガ
ー
あ

おい 園田
また叱られてるぜW

ガ
ー
あ

本当毎日だよなW

で… 何でこんなことになってるんでしょうか？

本当すみません…

期日までに間に合ってますか？

な…
何とかします



でも俺だけのせいじゃ…

たかみね

高峰さんも

チエックしましたよね？

私も私の仕事で
忙しいんです

あなたの仕事なんですから
自分でしっかり
責任持ってください



す…すみません
わかりました

では終わった後の
最後の確認だけ
お願いします

はあ…わかりました
全く…余計な仕事
増やさないでください



本当使えないですね
あなたは

あなたに任せた
私が間違いました

…うん



この人は俺の上司であり
教育係でもある
たかみねれい
名前は高峰玲

仕事が出来ない俺が
悪いことは分かっているが
ウマが全然あわね〜〜

もう少しうまく
コミュニケーション出来たら
はかど
もっと仕事も捗ると思うんだけど

上司との人間関係…
これが俺の悩みのタネだった







デカパイで行き遅れで悪かったですね

あなたが私をどう思ってるかよくわかりました

ひっ



あの…いつから…？

私ははじめから「二」に座っていましたが

一人で飲んでるんですか？

はい それが何か？



すまん俺用事思い出したわ

望月イっ！



そもそもあなたは…

あの時も…

くど

その後俺は店が閉まるまで

高峰から説教を受け続けた



そして案の定
終電の時間は過ぎていた



では私はタクシーで
帰りますので
これで

俺もタクシーで帰るしかないか…
くそお…タクシー代だつて
安くないんだぞ…

うっ！

高峰の説教中
逃げるようにずっと酒を
飲み続けていたせいか
かなり酔ってしまったようだ

園田くん？



んんん…

大丈夫…？
園田くん！

気持ち悪い…
ふらつく

視界が明滅する…



そもそも何で業務時間外まで
こんな最悪な思い
しなくちゃならないんだ



そうだ…この女のせいだ
この女さえいなければ…

この女が俺の
上司じゃなければ…!!

きゃっ!
何するの!?

高峰の手を引いて走った

そこから先は覚えていない



うっ…

気を失っていたんだらうか？

頭が痛い

ここは…？

そばに誰がいる…

ボヤけた視界が
次第しだいにクリアになる

そこにいたのは…



たっ 高峰さん!?

ハア

ハア

ビクッ

ハア

ビクッ

ゴゴ

ゴゴ

ゴゴ...

ビクッ

ビクッ

部屋の形状から察するに
恐らくここは
どこかのホテルの一室

高峰はベッドの上で
あられもない姿で
痙攣けいれんしていた



まるでレイプ
されたかのような…
一体誰に……

!

記憶がなくなる前の
状況を思い出した

恐らく怒りのまま俺は高峰を
ホテルに連れ込んで……

まさか…

まさか俺が
やっちゃまったのか!?

俺はいつたい
これからどうしたら…

うっ…
なんだこの眠気は…
尋常じゃないぞ…

突然襲い掛かる睡眠魔^{すいま}
やはり俺は高峰を襲って
相当体力を使ったみたいだ…

もう…:~:~:~でもいや…
何もかも諦めて
俺は再び眠りについてしまった



ついにやっちゃまった園田…。

この後も上司と飲むたびに
酒の力を借りてお仕置レイプを繰り返すように…。

しかし、ある事がキッカケでとても面倒なことに
発展してしまい……。

是非、製品版もお楽しみください。